



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「**う**つくくまわりを **え**がおであいさつを **き**ちんとくつならべ」

令和4年度第18号
熊本市立植木小学校
令和4年8月29日
文責：校長清田浩文

今日から2学期、よろしくお願ひします！

夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。

各登校班が、1学期末よりも早めに登校していました。学校生活委員が、大きな声で元気よくあいさつ運動に取り組んでいました。上級生は朝のボランティア活動を頑張っていました。久しぶりに子どもたちの元気な声が響き、以前のような活気ある学校が戻ってきました。2学期の子どもたちの活躍が楽しみです。

始業式（オンライン）では、以下のような話をしました。

◎ 計画 → 実行 → 反省する夏休みでしたか？

夏休みの計画を立てることができたか、計画を立てたら確実に実行することができたか、実行したら反省することができたかを尋ねました。自己評価が甘い子どもも厳しい子どももいますが、半数以上の子どもたちが「できた」ということでした。計画→実行→反省は、2学期の学校生活においても大切です。子どもたち一人一人がしっかりと自分を見つめ、「よりよい自分」になるために、できることを考え、実行し、改善し続けてほしいものです。

◎ コロナや熱中症、健康面に留意して過ごしましょう！

夏休み前から新型コロナウイルス感染者数が増加しましたが、なかなか減少しません。本校でも、夏休み中、複数の児童・職員がコロナに感染したという報告を受けました。オミクロン株は感染力が強いため、小学生の感染者が増えています。2学期も「早寝早起き朝ごはん」を心がけて規則正しい生活をし、水分補給に気をつけながら外遊びを継続して、元気に過ごしてほしいと思います。

◎ 「できないことができる」「できることを増やす」2学期にしましょう！

2学期は1年間で最も長い学期です。「今までできなかったことができるようになる」あるいは「できることを増やす」いい機会です。かけ算の九九を覚える、逆上がりをする、嫌いな食べ物を克服する、名文・詩の暗唱でたくさんの作品を暗唱する、縄跳びの回数を増やす、家庭学習の時間を増やす、ゲームやメディア使用を約束の時間内で終える等々、子どもたち一人一人が自分自身を見つめ直して、「できなかったことができるようになる」「できることをさらに増やす」そんな2学期にして、自信を深めていってほしいと願っています。

◇ 8月20日（土）の愛校作業にご協力くださった皆様、ご多用な中、本当にありがとうございました。感染者数が増えていましたので小学生の参加は任意としましたが、参加した子どもたちは、蒸し暑い中、根気強く作業に取り組んでいて、感心しました。おかげ様で、除草ができ、すっきりした環境で新学期を迎えることができました。

◇ 今朝、PTA会長・副会長さんが校門前であいさつ運動に取り組んでくださいました。少し恥ずかしがる子どももいましたが、みんな嬉しそうにあいさつをしていました。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

学校教育目標

気づき・考え・行動する、自立と共生の力を備えた子どもの育成
～出会いと出番と対話のある「三方よし」の学校を目指して～